

(別添7)

事業所名 グループホーム「たんぼぼの家」

2 目標達成計画

作成日：平成 24年 1月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	[18]	歩行に介助を要す方が 日常的に外気にふれることが少ない。	準ねたきりの方も 外の風や空気を感じてもらう。	(1)外出場所、移動手段、職員の人数等体制作りをする。 (2)体力的に無理のないように、移動距離、時間を考えプランを立てる。	3ヶ月 (H24年1月～4月)
2		外の天候や気温、利用者さんの健康状態やその日の気分など考慮すると、外出できない状態になることがある。	(1)年間の外出のプランを作成する。外出の日時がわかるようし、また雨天の場合の場所の確保する。 (2)利用者全員が2～3カ月に1回は外出できるようにプランを立てる。	(1)行事担当者は 日程を早目に決定し、具体的プランの原案を作成する。 (2)雨天の場合も場所の確保を検討しておく。	3ヶ月 (H24年4月～6月)
3		外出の目的が画一的で、利用者さんの要望等個別のニーズに合ったものでなかった。。	(1)利用者さんの行きたい場所やしたいことを調査し、実行可能なものを選ぶ。 (2)ジャスコ、しまむら等での買い物や外での食事など企画したい。	(1)担当者は利用者さんの希望される場所を把握し計画を立てる。 (2)買い物については、車イスの使用、支払い方法など事前に打ち合わせを行う。 (3)食事については利用者さんの食事形態を確認し、食事場所の環境を調査する。	4ヶ月 (H24年7月～10月)
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。